

会員の  
ひろば

『あっけし牡蠣博士認定試験』を受験して

朝倉邦友

本号では第128号で紹介された『くしろ検定』に続いて、同じ釧路管内の厚岸町において実施されている『あっけし牡蠣博士認定試験』について紹介させていただきます。

【あっけし牡蠣博士認定試験の概要】

- 試験日：毎年3月第3日曜(H22年より開催)
- 問題数：計30問 問題集より出題(町の歴史、文化、環境、水産業等)
- 受験料：2,000円(問題集1,000円は別途必要)

【受験の動機】

私は平成21年4月に転勤で、釧路の地に赴任し、厚岸漁港の整備を担当させていただく機会を得ました。この与えられた機会に感謝し、この地でしかない体験に積極的に挑戦したいと思っていました。その中で、仕事を通じて知り合った厚岸町の仲間から、「第1回あっけし牡蠣博士認定試験」の話を知りました。しかし、過去の2年間、試験日に用事が重なり、受験することができませんでした。

今回も、試験日の約2週間前に二男が誕生し、正直なところ、子育てのため受験を諦めようと思う時がありました。しかし、これまで受験を先延ばしにしてきたことで、今回、更に先に延ばすと、次回はもっと高いハードルが立ちはだかるものと思い、妻に詫言しながら、受験させていただきました。

また、本年は、「技術士2次試験」の初受験を考えていました。最大の目標である「技術士2次試験」の受験に向け、試験の緊張感を前もって経験し、当日を迎えたいと考えていました。そのため、2月に「くしろ検定」、3月に「あっけし牡蠣博士認定試験」を受験し、「技術士2次試験」へのホップ、ステップ、ジャンプにしたい。と、考えて受験させていただきました。

【試験の結果】

技術士を取得されている読者の皆様に、恥をさらしてしまいますが、「くしろ検定」、「あっけし牡蠣博士認定試験」は無事合格させていただきましたが、「技術士2次試験」は不合格でありました。次回こそ、皆様の仲間入りを果たしたいと存じます。

【ご当地検定の魅力・特典】

「あっけし牡蠣博士認定試験」には、オプションで、前日に厚岸の牡蠣や、町の歴史、文化を学び、更に酪農体験や水鳥観察等が着いた魅力満載のスタディーツアーがあります。また、当日受験後に、牡蠣を堪能できる懇親会があります。(共に有料)

さらに、合格者には、5月の厚岸桜・牡蠣まつりの会場において「あっけし牡蠣博士認定証」が授与され、町内各所で認定証を提示すると、食後ドリンクサービスや、割引サービス等を受けることができ、将来にわたって有効な特典が満載です。

【おわりに】

地元の方が多く受験した第1回試験から、残念ながら年々、受験者は減ってしまっています。私は、あっけし牡蠣博士の1人として、厚岸の地と本試験の魅力を伝え、未来永劫、繁栄が許されていくよう、厚岸の地を力一杯応援して参りたいと存じます。読者の皆様におかれましても、縁地のご当地検定や合格特典の利活用を通じ、各地の応援団として、地域の盛り上げ役を担って頂けましたら幸いに存じます。

朝倉邦友(あさくら くにとも)  
北海道開発局 釧路開発建設部

